

## 臨床研究「当院における中央列多趾症に対する手術療法の検討」について

筑波大学附属病院形成外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

多趾症は形態異常の発生する部位により内側列（母趾列）、中央列、外側列（小趾列）に分類される。そのうち中央列多趾症は4～9%程度と稀な疾患である。そのためこれまでに術式や治療適応について検討した報告はほとんどない。

今回の研究も目的は当科で治療した中央列多趾症をもとに、形態学的な分類から検討を行い、系統的な手術方針を検討する。

### ② 研究対象者

2009年1月から2018年12月までに当院で手術を受けた中央列多趾症の患者さん

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月31日まで

### ④ 研究の方法

当院において治療が行われた中央列多趾症患者の術前、術後記録を後ろ向きに調査し、系統的な手術方針について検討する。

### ⑤ 試料・情報の項目

診療記録、レントゲン写真、臨床写真

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供について

なし

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 形成外科 関堂充

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

### ⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：形成外科 大島純弥

電話 029-853-3933(形成外科外来、平日8時30分～17時15分)

029-853-3525(休日、夜間救急受付)